気仙沼市立唐桑小学校教育目標「志をもち　かしこくやさしくたくましく伸びる児童の育成」

唐桑小学校だより

TEL32-3142　緊急050-5475-6757　HP:hpp://www.kesennuma.ed.jp/karakuwa-syou　令和８年９月３０日（水）

【海に親しむ会　大好きな唐桑の海を守るために！！】



９月１日（火）海に親しむ会を実施しました。今年も学習ボランティア、学年委員さん、そして地域のたくさんの方々にボランティアとしてご協力いただき、子供たちが安全に充した活動をすることができました。活動１では、全校でビーチクリーン活動を行い、プラスチックごみや漂流物などを拾い集めました。中には外国からの漂流物もあり、子供たちも「こんなところまで流れてくるんだね」と驚いていました。その後、活動２として低・中・高学年に分かれて学年部ごとの活動を行いました。低学年は「海の宝」探しを行い、シーグラスや変わった模様の石、キラキラ輝く貝殻など見付けていました。中学年は、箱メガネを使って海の生き物を探したり波打ち際で波に身を任せて海水浴を楽しんだりしました。高学年は、海水浴を楽しみながら、海中の様子や海水浴ができる環境のすばらしさを実感していました。高学年は、学校に戻ってきてからビーチクリーン活動で収集した海洋ごみの分別作業を行いました。燃えるごみ、燃えないごみ（資源ごみ）など１２袋に分別しました。海洋ごみの現状を知り、今後も海を守るために自分にできることは何かなど課題意識を持つことができました。

【友達と楽しく過ごした１泊２日の野外活動】

９月１０日（木）、１１日（金）岩手県立野外活動センター（通称：ひろたハマラインパーク）で５年生が１泊２日の野外活動を実施しました。

１日目は、自然素材のよさを生かした独創的な作品を仕上げた「ジェルキャンドル作り」、火を手軽に使うことのありがたさを実感した「火起こし体験」、仲間と協力して作ることで何十倍もおいしいご飯とカレーを作ることができた「野外炊事（カレーライス作り）」、火の神から授かった「友情、努力、責任、感謝」の火を友達と楽しく協力してスタンツを楽しみ大きな炎へと巻き上げ、大いに盛り上がった「キャンプファイヤー」を実施しました。

２日目は、友達と協力していかだを組み上げ、水平線から眺める雄大な海の景色と潮風の香りを体全体で感じながら楽しんだ「いかだ体験」、木の板を火であぶり、木目の光沢を出すためにたわしで一生懸命擦ってすすを落とし、おでこや鼻の下、ほほをお笑い芸人の顔芸のようにしてすてきな壁掛けに仕上げた「焼き板体験」を実施しました。



２日間の活動を通して自然の中で友達と助け合い、励まし合って活動し、友達の新たなよさに気付き、友情を深めることができました。また、自分で考え、進んで行動し、一生懸命物事に取り組む粘り強さとやり遂げたときの達成感も味わうことができました。

【楽しかった　遠足！！】

９月１８日（金）遠足を実施しました。１・２年生は室根・千厩方面です。始めに「オヤマむろねこうじょう」の工場見学を行いました。皆さんにおなじみの岩手県産銘柄鶏「奥州いわいどり」を生産している工場です。防疫、徹底した衛生管理のもとで収卵、孵化した鶏を自然豊かな環境で様々な安全管理や健康管理に努めた飼育環境で育て、お客様に安心・安全なおいしい商品を提供している過程を学ぶことができました。その後、「愛宕児童公園」では、学校とは違った遊具で学年を超えて笑顔で楽しく遊び、「きらら室根山天文台」では、１億円の望遠鏡で星の観察ができることが分かり、星空への夢が広がる有意義な充実した遠足となりました。

３・４年生は陸前高田方面です。始めに「かもめのさと　おかしファクトリー」の工場見学を行いました。皆さんにおなじみの銘菓「かもめの玉子」の製造過程を見学し、徹底された衛生面や大量生産と効率性を高める機械化されたシステムに驚くとともに、お客様へ安心・安全なおいしい商品を届けるための徹底した品質管理等について学ぶことができました。その後、陸前高田の「東日本大震災津波伝承館」を見学しました。東日本大震災が起きた時、どのような災害が起こったのか見学し、自分の命を守るために大切なことを学びました。昼食後、陸前高田市立博物館を見学しました。昔の暮らしの様子や昔の道具、陸前高田の町や自然の様子について見学し、昔の人々の知恵に触れながら歴史を学ぶことができ、充実した遠足となりました。